

# さいちやれミーテング 2022/07/29 (Fri) 10:00-12:00

出席: (IKEBIZ) 岩熊さん・宇都宮さん・名古屋さん・岩淵さん・宮崎

## (議題)

- 1)池袋図書館「紙芝居の読み聞かせ」イベントの件 7月30日 14:30 - 15:10  
(最終確認です。)
- 2)池袋図書館「タガログ語本づくりの件」8月8日・22日  
\*現時点ではコロナ感染の影響による休止・延期などの連絡は届いていないとの事です。
- 3)タガログ語本づくりの件(体制についての報告)
  - ・紙原稿作成(引きこもり支援1名)・翻訳ラベル作成(宇都宮さん・村井さん支援2名)
  - ・本づくり(林さん 10冊)
  - (完成本 40冊 ・図書館制作 20冊 ・図鑑 20冊 ・製作目標 100 - 120冊)
- 4)その他
  - ・紙芝居作り(フィリピン・インド)
  - ・寄贈・寄付  
(日本フィランソロフィー ボールペン 80本)・パルシステム助成金支援 8月1日
  - ・その他  
立教 HCD 本づくり確認 etc

## ・8月さいちやれミーテング

- ・8月5日(金) IKEBIZ ・ 8月19日(金) IKEBIZ
- ・8月26日(金) KATESALON (本づくり)
- ・池袋図書館「本づくり」: 8月8日(月) ・ 8月22日(月) 14:30-15:30
- ・ニット教室  
8月18日(木)・25日 \* 8月4日・11日は休み

\*本日時点で東京都より感染拡大防止のためのイベント休止などの案内は出ていませんのでイベントは予定通り進行しますが、休止案内出た場合は即休止も了承下さい。

## 1. 池袋図書館でのイベントについて

### ①7月30日(土)「マガタの子供たちの紙芝居上演」について

日時:7月30日(土)14:30~15:10

目的:SDGsについての情報発信・理解促進

多文化共生プロジェクト

図書館周辺地域に多く暮らすフィリピンからの方たちの暮らしを知る。

地域連携事業「NPO シニアの再チャレンジを支援する会」

内容:SDGs目標 4・10 の理解促進につながる絵本の読み聞かせ

フィリピン マガタ村の子どもたちの暮らしの紹介



関連資料の特集展示・紹介 他

定員:5 組

当日の流れ

14:00 池袋図書館 集合 : プロジェクタ-動作確認・当日最終確認 (済:宮崎)

14:15 開場

14:30~SDGs おはなし会 開始

・SDGs おはなし会として、今回のテーマのおはなし読み聞かせ:図書館  
(さいちゃれ部分の司会運営:岩淵さん / 読み聞かせ: 濱口さん)

・PPT 準備:現地紹介(マンガハン・マガタ・ラトン) 5分

現地紹介動画

・現地マガタの子供達 (2分45秒) ←こちらを紹介

<https://www.youtube.com/watch?v=5FCQ-AP8hbA>

・マガタの子供たちの紙芝居 :さいちゃれ

・わたし、本大すき(2012年)(5分)

<https://youtu.be/-Dfu6hA3M1s>

(エイプリルちゃんの写真をパネルで)

・マテアスと月 (2021年)(5分)

<https://youtu.be/k4gKkP9W1Dg>

(アイシャのメッセージを紹介)



合わせて20分程度

・紹介Package 本日のものが最終です。(PPT)

\*ナレーションは岩淵さん会場で

・その他の紙芝居作品展示 (\*図書館で関連書籍を展示します。)

・ギフト:絵葉書 (10組分渡し済み)

\*当日、プロジェクタを使用。プロジェクタとモニタは図書館用意

PCは、再チャレで用意(宮崎)

当日、スタッフは図書館からは2名 / さいちゃれ \*参加は何名でも可、見学もOK

( 岩淵さん・濱口さん・名古屋さん・岩熊さん・宇都宮さん・村井さん・宮崎 )

②8月8日(月) 8月22日(月) 「タガログ語の本をつくろう」について

日時:8月8日(月) 8月22日(月) 14:30~15:30

目的:SDGs努力目標4・10を目当てとする

多文化共生プロジェクトの一環として行う

地域連携事業として。「NPO法人 シニアの再チャレンジを支援する会」の行うフィリピンに本をおくる事業へ参加する。

図書館周辺に暮らすフィリピンの方たちの暮らしを知る。

内容:フィリピン マガタ村の子どもたちの暮らしを知る。

フィリピンの子どもたちへの本のプレゼントづくり

日本の絵本にタガログ語の表示を付けてもらいます。

定員:10名(小学生以上対象)

当日の流れ

14:00 池袋図書館 集合 当日最終確認

14:15 開場

14:30~司会は、図書館側で行います。

・金子先生のオリエンテーション 10分程度 金子さんオリエンテーション資料宮崎対応します。  
(8月4日金子さんと確認したいと思います。)

・PPT準備:現地紹介(マンガハン・マガタ・ラトン)等を含んで(紙芝居をアレンジ)

・当日、作成してもらう本の読み聞かせ:図書館 冊数によるが1冊5分程度

⇒2種類各10冊(本の選定はこれから...) 2回開催 各5冊調達します。

・どろんこハリー ・はらぺこあおむし 8月8日

・すてきな三人組 ・しっぽのはたらき 8月22日

(ラベル原稿準備します。済)

・メッセージカードをかいてもらう。(紙芝居作品EMSで配送時一緒に送ってもらう)

\*現物は届かないので、パワーポイントでの紹介にとどめる。

・現地子供たちからも豊島区の子供たちへタガログ語のメッセージ(ビデオで)

“Hello Toshima Ward students, thank you for making us Japanese books, Japanese and Filipino children are best friends!”

「豊島区の小学生の皆さん、こんにちは！ 私たちのために日本語の本を作ってくれてありがとうございます。日本とフィリピンの子供たちは良い友達です。」

(事前用意)

・ポスター:図書館で作成(参照下さい。)

・おはなしの中で、子供たちがハサミを使って作業が難しいと考えられるため、

事前に図書館側で切り取りは用意いたします。(要工夫必要)

切り取りが必要なものは、できたら1・2週間前までに図書館にお預けいただけますと助かります。(7月28日に持参済。)

・子供たちに作業してもらう本の読み聞かせの準備のため、作業予定の本のタイトルをお知らせください。(連絡済)

現在の懸案事項:

・参加の子供にマガタのポストカード準備します。参加者にセットして(準備します。)

・現在のところ、広報7月21日号での掲載を予定(池袋図書館)

当日参加

\*マガタの子供たちからのメッセージカードを持ち帰り

当日、スタッフは図書館からは2~3名

・さいちゃれ:(金子さん・岩渕さん・名古屋さん・岩熊さん・林さん・宇都宮さん・宮崎)

+石田さん(8月8日)

・教員研修として2-3名の教員も参加

③金子先生の講演会については、10・11月の涼しくなったところを検討

先生のご都合合わせて候補を数日上げていただき、今後検討していく。

3) タガログ語本づくりの件(体制についての報告)

- ・紙原稿作成(引きこもり支援 1 名) 1 人 1 月 50 冊の作成を目標 +1 名を再度リクエスト(月 100 冊)
- ・紙原稿データの校正作業(SPM Mariz ) 月 100 冊目標
- ・翻訳ラベル作成(宇都宮さん・村井さん支援 2 名) 1 人 1 月 15 冊作成を目標 (月 30 冊)
- ・本づくり(林さん 10 冊) +20 冊 (月 30 冊目標)

**\*2 名自宅対応募集します。\*KATE SALON での本づくりは継続**

(完成本 40 冊 ・図書館制作 20 冊 ・図鑑 20 冊 ・製作目標 100 - 120 冊)

4) その他

- ・紙芝居作り(フィリピン・インド)

進捗状況確認中・インドについては、制作サポートも必要  
(インド作品:現状) ストーリーについて本日確認します。



1346.jpg



1347.jpg



1348.jpg



1349.jpg

- ・寄贈・寄付

(日本フィランソロフィー ボールペン 80 本) 7 月 29 日到着します。(宮崎)

- ・助成金申請 パルシステム助成金支援 **8 月 1 日〆切**

募 集 要 項

1. 対象となる団体



助成の対象となる団体についての基準は以下とします。

- (1) 東京都を主たる活動エリアとし、活動している又は活動を予定している市民団体であること。
- (2) 団体の規模及び法人格の有無は問いません。但し、営利団体、宗教団体、趣味等に関する団体及び政治団体、法令または法令等に基づく行政庁の処分と違反する事業活動等は除きます。
- (3) **申請は 1 団体 1 申請に限りです。**

2. 助成金総額と上限金額

助成総額は 500 万円です。

2 つの助成額コースを用意しています・・・申請事業内容や団体の状況によってお選びください。

	上限 10 万円コース ～市民活動の芽を苗木に～	あらゆる事業にチャレンジしたい、適度な規模で管輿コース テックアップしたいなど、設立間もない団体や、新規又は 継続事業を支援します
	上限 50 万円コース ～苗木から樹木に、 樹木から森へ～	これまでの活動を更に社会に広げたい、実績のある 活動に加え新規事業を切り拓きたいなど、団体の 新たな発展や自立を支援します。

※減額はありせん。助成時は申請額が満額助成されます。

書式 A-2 2022 年度 申請事業計画書

②

団体名	特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会
申請事業名	フィリピン・インドに絵本を送る活動とこの活動を支える地或連携活動
該当コース	■ 上限 50 万円コース ・ □ 上限 10 万円コース
申請金額	458,780 円 ←書式 A-4 に示す助成金活用額の合計を記入ください (ピンク色) ※事業総額: 821,080 円 ←書式 A-4 に示す総額の合計を記入してください (クリーム色)
実施予定期間	2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

( \*国内で発生する費用についての助成金申請としています。 )

・その他

・あむあむ即売会 katesalon (9/1 ~7 開催)

(ポスターなどの配信準備します。・MTJ には参加打診中)

・エンガワ shop 運営について

商品入れ替え ?? (夏の商品提供ください。)

・立教 HCD 本づくり確認 etc

・図書館再建計画

(照明設備・窓の位置・台風対策・必要備品等) \*オモンさんのコメントを得ています。

・ここシエラマドレの遠隔地に便利なライトとしてソーラーランタンを提案したいと思います。シンプルがベター。

・マガタは山に囲まれているため、強い台風はほとんど発生しません。(設計は窓のままで良い)

・1 階は、子供が室内ゲームに使用でき、室内設備が必要になる場合があります

(1 階はいわば多目的ルームに)

・マガタの子供たちはゲームが好きで「MALI」や「SIPA」などのネイティブゲームを復活させるかもしれない

(過去の経験から、マガタの学校や図書館で)

1) 台風時の緊急避難

2) 紙芝居コンテストで優勝した後の文化ショー/プレゼンテーション/プレゼンテーションの多くの機会と出来事があったからです。

3) 特に 10 月の間に最高の読者/クリスマスプログラムと他の先住民族の文化的プレゼンテーション。

\*フィリピン全土の先住民を称える一日のお祝いがあります。そこでは、文化的なプレゼンテーションが行われ、彼らの共有の文化、一体感の価値、自然と環境の尊重されます。

・今の子供と学生は、町の文化によってもたらされた利己主義を最優先する文化のため、これらの価値観が絶滅する前に、これらの価値観を学ぶ続ける必要があります。

(具体的な例として、マリテス、テベラ・ビラの末娘である 3 歳の女の子が、ベビーシッターが携帯電話に夢中になっていたため、2 階から転倒しました。)

\*マガタ図書館から 100 メートル程度の場所(マガタ ネットワーク環境作れるか?)

・年会費未納の方は納付お願いいたします。